



第16号
 平成26年3月発行

一昨年12月に自由民主党が3年3ヶ月振りに政権を奪還し、安倍政権が発足して以来1年4ヶ月が過ぎました。その間長年低迷を続けていた日本経済の再生への道も、アベノミクスの効果で着実に上向いて来ているのが現状です。政治面におきましては国内外ともに多くの難題に囲まれている日本国であります。前政権ではなし得なかった日本国としての毅然とした対応を図るべく、行動力を示しているのが自由民主党であり安倍政権であります。

さて京都府議会では2月定例会で総額9224億9400万円（平成25年度2月補正予算および平成26年度当初予算）が原案通り可決、同意され、南海トラフ巨大地震への備えといった防災や、四月の消費税増税対策として重点配分されました。

府立学校や警察署、橋の耐震化を進めるほか、一昨年の京都府南部豪雨による被害や、昨年九月の台風18号災害を踏まえて河川の治水対策を強化し、大規模災害時に自衛隊や消防などが集結する広域防災拠点の設置等があげられます。

消費増税対策では、生活に影響が出やす



陽春の頃皆様にはお変わりなくご健勝のこととお慶び申し上げます。

い重度障害者や重症難病患者に対し、1人3千円の『はあとふる商品券』が配布されることになっていきます。

地元宇治市、久御山町におきましては宇治茶の世界文化遺産登録に向けた活動をPRするために、府南部の遺産候補地で撮影された写真を投稿するフォトラリーを府山城広域振興局で始めました。

宇治茶の世界遺産登録をめぐることは、府の検討委員会がコンセプトを『宇治茶生産の景観』に決定されました。

そして宇治をはじめ周辺の7市町村で見られる独特の茶園や茶商の建物群がある地域を遺産の候補地として選ばれました。

このように宇治茶の魅力を高め、世界文化遺産登録に向け積極的な活動が行われています。

今後とも地元宇治市、久御山町のより一層の安心・安全確保しながら地域の活性化を含め、多くの課題に対し今まで以上に取組む決意であります。

より一層の絶大なご支援とご指導を切にお願い申し上げます。

末尾ではありますが、皆様方にとって穏やかで希望のある日々を過ごされるよう祈念いたしております。

京都府議会議員 村田正治

**京都府平成26年度当初予算
 および平成25年度補正予算の概要**

総額 9,224億9,400万円

政務調査会管内外調査・要望

党府議団、府南部管内調査(2013年4月)



茶業振興に関する調査(和束町)



京都府立農林水産技術センター 生物資源研究センター

広域交流連携促進特別委員会



管外調査 (2013年8月) 熊本くまもんスクエアにて

農商工労働常任委員会



緊急管内調査 (2013年9月) 台風18号被災現場の調査 嵐山左岸

平成26年度政府予算に関する要望



沼田林野庁長官に要望書提出 2013年11月

党府議団、府北部管内調査 (2013年12月)



海上自衛隊舞鶴地方総監部を視察する